



第34回近畿高等学校バスケットボール新人大会

個人トータル表

男子

令和6年2月18日 11:05 開始

準決勝

ジェイテクトアリーナ奈良 A

◎	東山	67	<table border="1"> <tr><td>22</td><td>1st</td><td>18</td></tr> <tr><td>15</td><td>2nd</td><td>12</td></tr> <tr><td>19</td><td>3rd</td><td>11</td></tr> <tr><td>11</td><td>4th</td><td>21</td></tr> </table>	22	1st	18	15	2nd	12	19	3rd	11	11	4th	21	62	報徳学園
22	1st	18															
15	2nd	12															
19	3rd	11															
11	4th	21															
(京都)			(兵庫)														

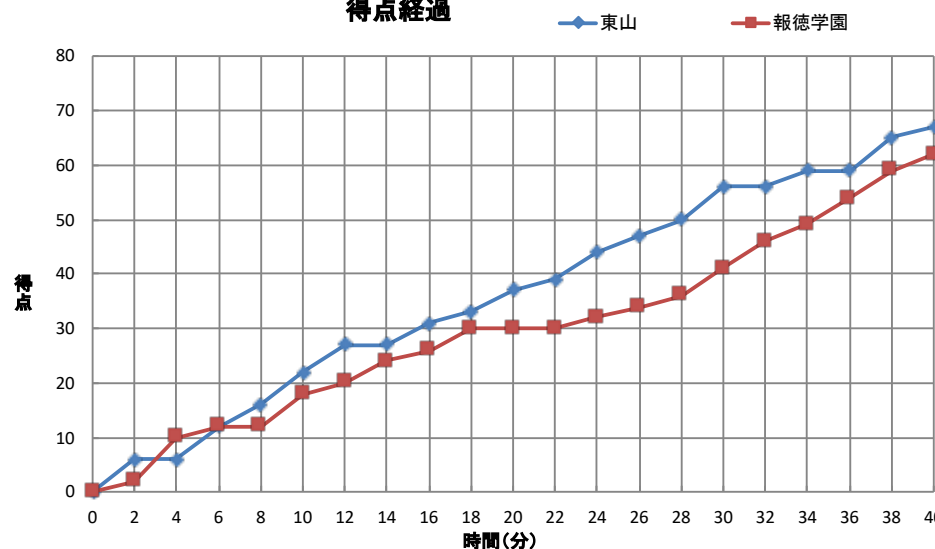
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	松島 慎弥	9	0	4	1	2	* 2	宮菌 遼	5	1	1	0	2
5	横尾 理	-	-	-	-	-	* 4	杭田 悠吾	7	1	2	0	0
* 6	カンダ マヒカ サロモン	6	0	3	0	5	6	ヘイワース 虹南	0	0	0	0	3
* 7	南川 陸斗	2	0	1	0	2	15	久保 晴熙	15	1	6	0	1
* 8	小野寺 星夢	28	4	3	10	0	19	田中 恭太	-	-	-	-	-
9	千葉 颯太	-	-	-	-	-	* 21	福本 有都	18	4	3	0	2
10	大本 純弥	-	-	-	-	-	29	具志堅 好誠	-	-	-	-	-
* 11	佐藤 風	21	2	6	3	1	33	高岸 大空ヲオドル	-	-	-	-	-
12	伊藤 温太郎	0	0	0	0	0	* 34	松本 晃瑠	8	1	2	1	4
13	湯川 真央	-	-	-	-	-	35	宮城 健剛	0	0	0	0	1
14	瀧川 隼次	-	-	-	-	-	61	オルタッチ フェビミ	-	-	-	-	-
15	劉 俊杰	-	-	-	-	-	* 71	北村 優光	9	1	3	0	5
16	藤原 洋輝	-	-	-	-	-	72	寺尾 文太	-	-	-	-	-
17	佐藤 蒼侓	-	-	-	-	-	82	寺澤 煌月	0	0	0	0	2
18	川口 律	1	0	0	1	1	86	林 舜晴	-	-	-	-	-
コーチ	大澤 徹也						コーチ	田中 敬					
Aコーチ	山崎 健太郎						Aコーチ	更谷 知則					
合計		67	6	17	15	11	合計		62	9	17	1	20

クルーチーフ: 早崎 康祐

1stアンパイア: 木村 裕也

2ndアンパイア: 矢野 涼介

得点経過



TO	1-2Q	3-4Q	OT1	OT2	OT3	OT4		
TeamA	:	:	36:06	39:07	:	:	:	:
TeamB	1:54	14:42	22:17	34:38	39:01	:	:	:

〔戦評〕
 東山#4#6#7#8#11 報徳学園#2#4#21#34#71
 第1Q、両チームともマンツーマンでスタート。6対2と東山リードになると、ここで報徳学園がタイムアウト。タイムアウト明け、報徳学園は巧みなスイッチから東山の攻撃を防ぎ得点に繋げる。東山も#11佐藤#4松島のシュートが決まり流れを掴み22対18で東山リードで第1Qを終える。
 第2Q、報徳学園#71北村のシュートで良いスタートをきるが東山も#6サロモンのリバウンドからの得点で対抗する。お互い拮抗した状態が続きどちらも主導権を譲らない中、東山#8小野寺がシュート、フリースローを着実に決め37対30で東山がリードを保ったまま後半戦へ。
 第3Q、報徳学園は積極的にドライブインからシュートを狙うが東山#6サロモンの高さのあるディフェンスに得点が伸びない中、東山#11佐藤が連続得点で流れを掴みかけたところで報徳学園がタイムアウト。タイムアウト明け、追い付きたい報徳学園は粘りのあるディフェンスで食らいつくが東山も主導権は譲らない。このまま第3Q終了かと思われたが東山#8小野寺が終了のブザー直前に3Pを決め、56対41と東山リードで最終Qへ。
 第4Q、報徳学園は#71の3Pなどで点差を一桁にするがベンチから戻った東山#6サロモンのピックアンドロールから#11佐藤が得点をとり点差は二桁へなり報徳学園はタイムアウト。#15久保が3P、激しいディフェンスから#15久保が速攻からシュートを決め56対59、ここでたまたま東山がタイムアウト。報徳学園#34松本が3Pを決めれば東山#8小野寺が決め返し、そこから#11佐藤のシュートで残り1分をきり東山6点リードで報徳学園タイムアウト。タイムアウト明け報徳学園#21福本が3Pを決めきり3点差にしたところで東山タイムアウト。このまま東山は報徳学園の猛追を振り切り最終スコア67対62で東山が勝利を収めた。

戦評: 植田 直人

記録: 添上高校